

第 23 回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事録

日時：R3.2.15(月) 15:30～16:00

場所：本館 5 階知事応接室

(進行：波村対策室長)

1 開会

2 本部長訓示（蒲島知事）

※別紙「第 23 回熊本県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 本部長訓示概要」により訓示

3 議事

(1) 感染者の発生状況について

資料 1 により説明（上野健康危機管理課長）

(2) 県独自の緊急事態宣言について

資料 2 により説明（渡辺健康福祉部長）

(3) 事業者・県民への支援について

資料 3 により説明（藤井商工労働部長、寺野観光戦略部長、渡辺健康福祉部長）

(4) その他

【発言】

●田嶋副知事

皆さんの努力で感染拡大もかなり抑えられ、特に病床使用率が 20% を切る水準まで下がり、医療関係者を含めて、皆様の努力に感謝申し上げます。

医療提供体制を再構築する好機ですので、今後も気を緩めることなく、各地での拠点を整備するなど、春休み、ゴールデンウィークを見据えて、医療提供対策の再構築に全力を尽くしていただきたいと思います。

●木村副知事

時短要請が水曜日で全面的に終わることになりますが、これによって県内経済はかなり色々なダメージを受けています。これからの再出発に向けて、商工労働部、観光戦略部で色々なメニューを用意していますので、各事業者の方にこのことをよく周知していただいて、商工労働部、観光戦略部関係に限らず、様々な業界で使えるメニューを用意しています。

特に、藤井商工労働部長から追加でお知らせがありました「業態転換補助金」は、新しい分野にチャレンジすることへの補助金でもありますので、懐の深い制度だと思います。ぜひ、県内経済の再生に向けても、皆さん一緒になって頑張っていくように、各部局よろしくをお願いします。

●知事

最後にもう一度、県民の皆様、事業者の皆様に感謝を申し上げたいと思います。全てのステージが2になったことと、病床の使用率が昨日時点で17.1%となったことは、我々の想定以上の改善であります。これはひとえに、県民の皆様、事業者の皆様の努力であります。心から感謝申し上げます。